

法政大学社会学部

# 「社会学コロキウム」第35回

## 石牟礼道子が生きた水俣

報告＝田中 優子（法政大学前総長・社会学部名誉教授）

討論者＝小林 直毅（法政大学社会学部教授）

山内 明美（宮城教育大学教育学部准教授）

司 会＝武田 俊輔（法政大学社会学部教授）

2024年1月16日 [火] 16:00～18:00

法政大学多摩キャンパス・社会学部棟 201 教室

+ Zoom によるオンライン配信

【趣旨】 田中優子先生に、石牟礼道子『樫の海の記』を中心に石牟礼が水俣の自然と町をどう受け止め、それがどう変わってしまったかについてお話しいただきます。討論者は『「水俣」の言説と表象』（藤原書店）の編者・小林直毅先生、そして水俣に通いつつ、震災と原発事故を経た東北に向き合い続けてこられた山内明美先生です。

【茶話会】 講演終了後、社会学部食堂にて報告者を囲んでの「茶話会」を開催します。質素ですが、ゆっくり話ができます。どなた様もふるってご参加ください。

主催＝法政大学社会学部学会

参加＝無料（他学部・他研究科・一般の方もぜひどうぞ）

オンライン参加＝ ミーティング ID: 867 6690 8140

パスコード: 558945

※※ 「社会学コロキウム」とは、法政大学社会学部という名の「知的コミュニティ」で開催される、開かれた学びの場。最新の研究成果をもとに共に学びあい、対話する研究会です。すべての法政大学生に開かれています。

問い合わせ先＝法政大学社会学部事務課

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学社会学部事務課気付  
TEL: 042-783-2351

1952 2022

70<sup>TH</sup>  
ANNIVERSARY

社会学部  
開設70周年